

## 第 9 期香川県高齢者保健福祉計画（案）の概要

## 1 計画策定の趣旨

高齢者を取り巻く現状や将来展望を踏まえ、高齢者の保健福祉分野に関し、本県の目指す方向性や取り組む施策を明らかにする総合的・基本的な計画として、第 9 期香川県高齢者保健福祉計画を策定する。

## 2 計画の位置づけ

この計画は、老人福祉計画（老人福祉法第 20 条の 9）と介護保険事業支援計画（介護保険法第 118 条）を「高齢者保健福祉計画」として一体的に作成するものであり、本県の総合計画の高齢社会対策に関する個別計画となる。

## 3 計画の期間

令和 6 年度から 8 年度までの 3 年間

## 4 基本理念、基本方針、施策体系

基本理念	基本方針	施策体系	
住み慣れた地域で、健康でいきいきと働き、安心して暮らす香川の実現	いきいきと暮らせる香川をつくる	第 1 健康づくりと生きがいがづくり	1 生涯を通じた健康づくり
			2 介護予防の推進
			3 地域社会を支える重要な担い手としての高齢者の社会参加の促進・生きがいがづくり
	支え合いながら暮らせる香川をつくる	第 2 人にやさしい地域づくり	1 地域における支え合いの仕組みづくり
			2 在宅生活支援の充実
			3 認知症施策の推進
			4 誰もが暮らしやすいまちづくり
		第 3 介護サービス等の充実	1 地域包括ケアの推進に向けた介護サービス基盤の充実
			2 高齢者向け住まいの充実
			3 医療と介護の連携
	第 4 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び介護現場の生産性向上	1 地域包括ケアシステムを支える人材の養成	
		2 介護・福祉人材の安定的確保	
		3 介護現場の生産性向上	
	安心して暮らせる香川をつくる	第 5 安全な暮らしの確保	1 災害対策の推進
			2 感染症対策の推進
			3 防犯・交通安全対策の充実
4 高齢者虐待の防止対策の推進			

## 5 施策の展開

### (1) 健康づくりと生きがいづくり

#### 【課題】

- 健康寿命の延伸に向けた生活習慣病対策と介護予防
- 要介護状態等になることの予防、軽減、悪化防止に向け、心身機能の向上だけでなく、生活機能全体を向上させるなど、生活の質の向上
- 地域社会の重要な担い手である高齢者が生きがいを持っていきいきと活躍できる、環境の整備

#### 【施策の展開】

- ・関係機関・団体等と連携した生活習慣病の発症・重症化予防やこころの健康など、生涯を通じた健康づくり
- ・通いの場等への専門職派遣や、市町職員研修等の人材育成など、介護予防の推進
- ・関係機関との情報共有、連携による高齢者の就業機会の確保、生涯学習の機会の拡充など、高齢者の生きがいづくり

### (2) 人にやさしい地域づくり

#### 【課題】

- 対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制の整備
- 高齢者やその家族等が地域で孤立しないための支援体制整備
- 元気な高齢者をはじめとする地域住民が地域活動の担い手になり、十分に力を発揮できる体制を整備することによる活発な地域コミュニティづくり
- 多様な職種、地域の様々な人材と連携協働することによる地域包括支援ネットワークの構築
- 認知症になっても地域で安心して暮らせるよう、認知症に関する正しい理解の普及・啓発や見守り、医療・ケア体制の充実
- 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、公共施設等のバリアフリー化、ユニバーサルデザインによるやさしいまちづくり

#### 【施策の展開】

- ・複雑化・複合化した課題に対応するために、市町が取り組む重層的な支援体制の整備推進
- ・老人クラブへの加入促進や高齢者いきいき案内所等を活用した豊かな経験や知識等を持った高齢者の社会参加の促進
- ・地域での見守り体制の整備を行う市町への支援、認知症高齢者家族・ヤングケアラー等の家族介護者への支援の推進
- ・地域ケア会議の推進や生活支援の体制整備など、在宅生活支援の充実
- ・認知症についての正しい理解や予防の普及啓発・本人発信支援、市町や関係機関と連携した適時・適切な医療・介護等の提供など、認知症施策の推進
- ・心のバリアフリー、情報のバリアフリーを含むバリアフリー環境の整備や、ユニバーサルデザインの普及促進など、誰もが暮らしやすいまちづくり

### (3) 介護サービス等の充実

#### 【課題】

- 2040年を見据え、居宅サービスと施設・居住系サービスの役割分担や需給バランスを勘案した基盤整備
- 医療及び介護ニーズを併せ持つ高齢者が、住み慣れた地域において継続して日常生活が営めるよう、在宅医療・介護連携の推進
- 受給者の適切な認定や過不足のないサービス提供に向け、介護給付の適正化の推進

#### 【施策の展開】

- ・介護サービス提供体制の整備や、介護サービス事業の質の確保・向上など、地域包括ケアの推進に向けた介護サービス基盤の充実
- ・高齢者向け住宅の普及や施設の確保・充実など、高齢者向け住まいの充実
- ・地域医療の充実や在宅医療・介護連携に係る人材育成など、医療と介護の連携
- ・市町が行う介護給付適正化事業への支援など、効果的・効率的な介護給付の推進

### (4) 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び介護現場の生産性向上

#### 【課題】

- 生産年齢人口の減少が見込まれる中、ますます増加・多様化する介護サービス需要に対応し、地域包括ケアシステムの深化・推進を図るための質の高い介護人材の安定的な確保
- 地域資源に精通し、利用者の心身の状況等に適したケアマネジメントができる介護支援専門員の増加及びスキル向上
- 介護分野が若者に「選ばれる業界」となるための魅力向上や多様な人材の参入促進、働きやすい職場を作ることによる人材の安定確保に向けた取組みの推進
- 外国人材等多様な人材確保に向けた取組みの推進
- 介護現場の生産性向上に向けた取組みの強化

#### 【施策の展開】

- ・介護職員・介護支援専門員等への研修など、質の高い介護・福祉人材の養成
- ・職場説明会等の就業希望者への支援や魅力ある職場づくりに向けた管理者研修など、介護・福祉人材の安定的確保
- ・介護助手普及推進員の配置等による介護未経験者の参入促進や外国人介護人材への資格取得の支援や定着支援を行うことによる人材確保・育成
- ・介護ロボットやICT導入の支援、文書負担軽減に向けた手続の簡素化、介護生産性向上総合相談センター設置の検討など、介護現場の生産性向上

### (5) 安全な暮らしの確保

#### 【課題】

- 地震や風水害等の大規模災害を想定した、情報伝達体制・避難体制等の整備
- 新型インフルエンザ等感染症などの新たな感染症の発生に備え、高齢者施設における医療提供体制の構築や物資の備蓄体制の整備
- 高齢者の防犯意識の向上や高齢者が関係する交通事故の対策
- 高齢者虐待を防止するため、早期発見・支援体制の強化

## 【施策の展開】

- ・災害情報の伝達体制やボランティア支援体制の整備など、災害対策の推進
- ・感染症発生時におけるサービス継続体制の構築及び施設における物資備蓄や医療提供体制の整備等をととした感染症対策の推進
- ・高齢者に重点を置いた犯罪・悪質商法等からの保護や交通安全対策の推進など、防犯・交通安全対策の充実
- ・広報・普及啓発や関係機関等のネットワークの構築など、高齢者虐待の防止対策の推進

## 6 目標値（主なもの）

指標	現況 (R4(2022)年度)	目標 (R8(2026)年度)
通いの場への参加率	4.2% (R3(2021)年度)	7.0%
老人クラブ新規加入会員数	731人 (R3(2021)年度)	2,850人 (計画期間中の累計)
高齢者いきいき案内所相談件数(累計)	1,173件	2,000件 (計画期間中の累計)
地域ケア個別会議開催市町数(概ね月1回以上)	8市町	11市町
認知症サポーター養成数(累計) (内10代以下のサポーター数)	123,953人 (39,695人)	136,000人 (54,000人)
認知症サポート医数(累計)	89人	102人
もの忘れ相談医研修の新規受講者数 (累計)	458人	500人
チームオレンジ設置市町数	4市町	17市町 (R7(2025)年度)
市民後見人養成実施市町数	10市町	17市町
介護老人福祉施設の整備量	5,542床 (R5(2023)年度末見込)	5,615床
介護老人保健施設の整備量	3,750床 (R5(2023)年度末見込)	3,740床
介護支援専門員登録者数	6,720人	7,020人
介護職員初任者研修修了者数(累計)	4,321人	5,650人
介護職員数	18,359人	20,700人
高齢者虐待防止ネットワークを構築する市町数	14市町	17市町